

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名:	土地区画整理事業借入金元金補給事業	1-4
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	3
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		1

担当部課	建設水道部都市開発課	直通電話	72-3162
担当部長	南 治彦	担当課長	阿部 光俊
		担当者	櫻庭 正樹

1 事業のアウトライン			
(1)事業概要及び交付金額等の積算根拠	石狩市花川東地区において土地区画整理組合が行う事業の借入金に対する元金の補給事業 期間 平成18年度～平成21年度の4年間の補助 施行面積 22.6ha 総事業費 18.6億円		
(2)事業開始年度	平成18年度	(3)事業終了年度	平成21年度
(4)総合計画での事業体系	テーマ等	1 安全・安心・快適なまち	
	施策項目(大)	(6)住宅・住環境の整備	
	施策項目(小)	住環境の充実	
	施策コード	10602	

2 事業の内容	
(1)事業の目的 何のために	石狩市花川東土地区画整理事業の完遂を支援し、健全な市街地の形成を図る。
(2)目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	石狩市花川東土地区画整理組合が施行する土地区画整理事業に対する借入金の補給を行い、事業の終了を目指す。
(3)事業の方法 どんな手段を講じるのか	石狩市花川東土地区画整理組合が借り入れた2億5,000万円に係る補助金を交付する 平成18年度から平成21年度の4年間の補助事業 毎年度6,250万円の補助事業
(4)19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5)事業の背景・社会状況・他の類似事業など	景気低迷による地価の下落。
(6)事業の立案や実施における協働の視点	石狩市花川東土地区画整理組合が、主体的に行う土地区画整理事業に対し市が補給事業を行う。

3 事業に投入した行政資源				
区 分	H17	H18	H19	H20予算
(1)直接事業費(千円)		62,500	62,500	62,500
(2)その他の間接経費(千円)		0	0	0
(3)従事正職員の人件費(千円)	0	829	897	
総事業費((1)～(3)の合計:千円)	0	63,329	63,397	
事務に従事した正職員延べ人数		0.10	0.10	

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)											
収 入	区 分	H17	H18	H19	H20予算	支 出	区 分	H17	H18	H19	H20予算
	市補助金等(A)		62,500	62,500	62,500		工事費		21,610	8,785	3,000
	保留地処分金		194,147	107,806	116,098	利子		9,393	7,743	7,940	
	賦課金		28,341	21,070	16,617	事務費		26,430	26,868	54,339	
	雑収入金		44	50	0						
	計(B)	0	285,032	191,426	195,215	計	0	57,433	43,396	65,279	
	(A/B)		21.9	32.6	32.0						

5 事業活動の結果 (単位:区画)					
活動指標名		H17	H18	H19	H20
販売区画数(H17迄累計83、総区画数206)	目標値		未設定	未設定	未設定
	実績値		42	16	
	達成率		-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

6 事業の成果		(単位:%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
販売率(%) (販売区画数/総区画数)	目標値		未設定	未設定	未設定
	実績値		61	68	
	達成率		-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性		(4) 有効性	
ア 市民ニーズ	1 大きい	ア 施策との関連	1 密接な関連がある
社会経済情勢の変化に対する市民ニーズはどうか	2 普通	事業の成果と施策の成果とに関連があるか	2 関連がある
	3 小さい		3 関連はほとんどない
イ 市の関与	1 行政にしかできない	イ 成果	1 すべて達成している
その事業に市が関与する必要があるかどうか	2 民間等でもできる	事業の成果は目標を達成しているか	2 一部達成している
	3 民間等でやるべき		3 達成していない
1		ウ 事業内容	1 極めて妥当
ア コスト削減	1 不可能である	目指す成果の実現を図る上で、今の事業内容は適当か	2 一定の妥当性あり
コスト削減は可能か	2 難しい		3 妥当性が低い
	3 可能である	(1)~(4)の評価ポイント合計	
(3) 公平性		総合評価の参考にしてください。	
ア 受益者負担	1 不可能である	7~11	A or B
さらなる受益者負担は可能か	2 難しい	12~15	B or C
	3 可能である	16~21	D or E
9			

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		組合に対し行う元金補給事業により事業が完遂されることは、本市のまちづくり上からも必要と考えており妥当である。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		平成21年度で元金補給事業を終了する。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見	

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価		石狩市花川東土地区画整理事業の完遂を目指し、事業の借入金に対する元金補給を実施している。	
C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		組合保留地の販売促進について、実施計画より販売区画数が上回るよう指導の強化を図る。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長(もしくは市長)		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		